

# 藝文いちかわ

市川市芸術文化団体協議会は、市内における各種芸術文化団体相互の協力と理解を深めるとともに、市川市の芸術文化の振興に寄与することを目的とする。

## ご挨拶

市川市芸術文化団体協議会名誉会長

市川市長 村越 祐民



市川市芸術文化団体協議会の能村会長をはじめ会員の皆様におかれましては、「文教都市」として彩り豊かな文化と芸術を育む本市の発展に旧来より多大なるご協力を賜っておりますことに厚く御礼申し上げます。

また、市川市芸術祭・文化祭におきましても、市民参加への呼びかけなどのご尽力により、文化・芸術の裾野を広げる一翼を担っていただいていることに深く敬意を表します。

貴協議会の活動のなかでも、秋の「文化集会」や早春の「天空の文化祭」は、異なる団体間の新たな交流の機会となることと考えております。このように多様な文化・芸術の担い手の参画によって形づくられる発表の場は、さらなる文化の発展と継承につながると期待しております。

先の5月、イタリア共和国カンパニア州カゼルタ市に赴き、自治体連携協定を締結いたしました。この協定は、食育、文化、歴史資産を活用した地域活性化と観光の分野における知見・技術を共有し、相互に発展していくことを目的としておりますことから、文化的側面におきま

ても様々な形で交流を深めてまいりたいと考えております。

文化・芸術は暮らしに豊かさや潤いをもたらすものであり、地域活性化の源でもあります。本市における文化事業の中心的な存在として、昭和から平成そして令和へとつながる協議会の今後さらなるご発展を祈念しております。

## 令和という新時代

市川市芸術文化団体協議会会長

能村 研三



令和という新時代を迎え、私たちの日常生活において「れいわ」の響きが自然と解け合うようになってきた。私たちの市川市芸術文化団体協議会も昭和の時代に創設され、平成の世を経て希望溢れる「令和」の世を迎えた。平成から移り変わった令和の時代が「希望の光に満ち溢れたよりよい時代」であるようにとの思いを込めて、本年9月に開催される第26回芸術文化集会の開催テーマを本年の勅題でもある「光」とした。加盟15団体が「光」をテーマに公演、展示、基調講演の部門において斬新な企画で発表を予定している。

さらに来年2月には第4回目となる「天空の文化祭」を計画している。これ

は私たちの活動を市民にアピールするとともに市川市を訪れる他県から訪れる人、さらには海外から訪れる方々との交流の機会になればとも思っている。2020の東京オリンピック・パラリンピックまで1年をきってカウントダウンが始まった。オリンピック憲章にはスポーツを文化と融合させ生き方の創造を探索するものとされている。東京2020大会の開催を大きな機会と捉え、私たちの芸文協も世界に目を向けた視点で市川の文化を振興していきたいと思う。

## 第26回 芸術文化集会

日時：令和元年9月16日(月)～9月22日(日)

場所：八幡市民会館(全日警ホール)

テーマ「光」

芸文の礎、旧市民会館の地で芸術文化集会を開催。

今年度の開催テーマ「光」を基に加盟団体が企画した展示・公演・基調講演にご期待ください。

## 野の草花に芸術性を求めて

市川市花道協会 理事長 野口 春和

第76回市川市芸術祭いけばな展は令和3年3月5日(金)から3月7日(日)まで、開催される予定です。

昭和26年に結成されて以来、市内のいけばな愛好家が、それぞれの流派の特長ある作品を発表しております。

令和3年2月2日(日)には創立70周年記念祝賀会を予定しています。

秋には、日本橋高島屋で開催する日本いけばな芸術協会展、目黒雅叙園のいけばな展、その他、各流派のいけばな展が計画されています。

写真は令和元年6月21日にバス研修で益子陶芸館、雨引観音に行ったものです。



## 市川交響楽団協会

市川交響楽団協会 会長 飯島 延浩

私たち市川交響楽団協会は昭和26年に創設し、今年で68年を迎えました。当協会は市川混声合唱団、市川交響楽団、市川交響吹奏楽団、市響ジュニアオーケストラ、行徳混声合唱団の5つの演奏団体と市響ジュニア育成会を加えた6つの団体が構成しています。毎年それぞれの団体で、市川市芸術祭・文化祭の演奏会を5回、個々の団体での演奏会を年に数回ほど行い、地域での平和で潤いのある生活が満ち溢れることを願う文化団体でもあります。

令和の時代になって、5月5日には「市響ジュニアオーケストラ定期演奏会」、7月7日には市川交響楽団による「交響楽の午後」、9月8日には市川交響吹奏楽団による「市吹秋のコンサート」、10月13日には市混・行混による「合唱の集い」、12月8日には「市響ファミリー交響楽コンサート」を行い、また予定をしております。

これら以外にも色々々な機



会や場所での演奏会も予定しております。これらの演奏会の情報は協会のHPをご覧ください。

## 伝承することの意義

市川民話の会 湯浅 止子

語りおえると「市川に民話があるって知らなかった。もっと聞きたいですね」という声を多く耳にする。

東京のベッドタウン化している市川には、夜寝るだけのサラリーマンのなんと多いことか。しかし、その方たちがリタイアして民話を聴くと、終の住処にする決めた市川に深い歴史や文化の足跡があることを知り、生まれ故郷の話も思い出して、心が和み軸足をしっかりと置けるという。

市川民話の会の成り立ちには、古者から昔のことを聴き取って子ども達に伝えようという活動し始めたこと。書いて本にしたリ、語ったり、紙芝居や映像と工夫してきた。現在は小中学校、公民館、幼稚園、木内亭やベルホールにも出前のように訪問して語っている。

「どこへ行けば聞けますか？」の声に答えられるよう「ビクターセンター絵本コーナー」などでも活動を広げていきた



## 市川市合唱連盟

市川市合唱連盟 理事 古畑 功

毎年夏の声を聞くと、合唱団員の声に風に乗って聞こえてきます。年一回の市川市合唱連盟の主要事業の一つ「市川市民合唱祭」の準備が早くも始まるからです。

昨年は11月10日(日)11日(月)の両日、全会員(51団体)参加のもと、第40回の節目の合唱祭として実施しました。永年ご指導いただいた先生方への感謝状贈呈式などもあり、盛大な合唱祭となりました。最後は指導者の先生方もほぼ全員出席して、和やかな打ち上げパーティーをおこない、40回記念を終えました。

市川市合唱連盟の行事としてはこのほか、2年に1回の合唱講座、同じく2年に1回のジョイントコンサートなどいろいろな行事、事業を企画実行しています。まずは「市川市民合唱祭」のチラシが目に入ったらぜひ手に取って見てください、心を打つ何かを見つけてくださるはずです。



## 市川市洋舞踊協会の活動

市川市洋舞踊協会 三沢 朋子

長い歴史と共に有る洋舞踊協会。昨年度は、第36回合同公演を市川市文化会館大ホールにて開催致しました。合同公演では各団体が趣向を凝らした作品を発表し、創作合同作品では「絵本の世界」を上演致しました。

洋舞踊協会では、毎年大きな活動として合同公演を開催しています。今年度は3月29日に開催致します。既に、創作合同作品のテーマが決定し、本番に向けて動き出しました。当協会は現在5団体で構成され、ジャンルの違う方々がそれぞれ意見を出しながら、お客様に喜んで頂ける舞台を目指しています。

3月沢山の方々に観に来て頂けたらと思っています。



## 市川オペラ振興会

市川オペラ振興会 理事長 木村 珠美

市川オペラ振興会は、市川市に上質なオペラをお届けできたら、という思いで立ち上げて、今年38周年を迎え、チレア作曲、オペラ「アドリアーナ・ルクヴール」は、1992年に、日本人初演、新聞等で素晴らしいご批評を賜りました。そして、2014年に再演。その後、プッチーニ作曲の第1作品である、「妖精ヴィッリ」を再演。そして、プッチーニ第2作品「エドガール」は、アジア初演となり、プッチーニ作曲オペラ「つばめ」は、日本初演。市川オペラ振興会は、38年前にヴェルディ作曲オペラ「椿姫」を初めて上演してより、プッチーニ作曲「蝶々夫人」「ジャンニススキ」

「キ」、イタリヤより、極上のテノール、アントニオ・デ・パルマ氏を招聘し、レオンカヴァッロ作曲「道化師」等々、「魔笛」「青嶋広志作曲「黒蜥蜴」」他等々、また、チェコの代表的な作曲家、ドヴォルザーク作曲オペラ「ル

サルカ」は、日本人による初演。昨年は、オペラ「カルメン」「リゴレット」「蝶々夫人」の3本をオムニバスで、また、市川交響楽団協会のご協力を得て、今年、6月2日ガラの饗宴&悲劇の歌姫「トスカ」文化会館大ホールで公演し、皆さまに大変喜んでいただきました。来年は、5月31日、文化会館にて公演予定です。どうぞ、ご期待くださいませ。



## 市川市手工芸連盟の活動

市川市手工芸連盟 理事長 和氣 ミユキ

当連盟は今年創立35年を迎えます。手工芸の普及と生活文化の向上を目的として立ち上げ、地域活動の輪を広げて、日々研鑽に励んでおります。

私達の活動は大きく3つに分けられます。今年9月以降の活動状況は以下の通りです。

- 【第一】市川市手工芸公募展の開催  
会期 令和元年9月17日～9月22日  
会場 市川市文化会館 地下展示室
- 【第二】ワークショップの開催  
①会期 令和元年9月20日～9月21日



## 市川市写真連盟

市川市写真連盟 会長 重光 豊彦

市川市写真連盟は毎年1回開催の「市川市写真展」を通じて地域の写真文化向上に寄与すると共に会員相互の親睦を図る目的で、市川市内に活動拠点を置くアマチュア写真愛好家団体により結成された。

これまでの活動概要は次の通り。

- 平成元年5月、市川市写真連盟発足
- 第1回市川市写真展を市川市市民会館で開催。
- 平成2年5月、市川市芸術祭に参加。行事活動助成金が交付さる。

以降、市川市教育委員会との共催で毎年6月に文化会館にて写真展を開催。平成14年、第14回市川市写真展より市川市文化部の助成を受けて市川市との共催になり、今日に至る。

令和元年6月、第31回市川市写真展を文化会館で開催。  
300点もの応募作品があった。  
令和2年6月、第32回市川市写真展を開催の予定。

写真連盟の会員団体(五十音順)

サークル名	会長名	携帯電話
市川写友会	佐久間 英治	0900-17702-1
行徳カメラクラブ	秋田 文彦	0800-51023-1
フォト鬼高	柴原 連	0800-39571-1
フォト	平原 俊材	0900-73490-1
じゅんさい		05490-614-1
フォト		0900-78490-1
レットローズ	浦山 修	05490-336-1

市川市俳句協会

市川市俳句協会 会長 能村 研三

市川市市民俳句大会は市川市民はじめ全国から俳句が応募される伝統的な俳句大会です。

今年度は第71回、11月23日(祝・土)11時～全日警ホールで行われます。午前11時から記念講演。講師は今注目の小島健先生(「河」同人会長) 演題は「自然のまなざし」。午後は俳句大会です。俳句大会の見学は自由、講演だけの参加も可です。

「応募要綱」は、市川市内の公民館などの文化施設に置いてあります。

俳句の応募は、雑詠2句1組(投句料1000円)を添え、〒272-10827 市川市国府台4



1919 数長藤代宛に行ってください。(締め切り9月30日)

事前投句のほかに、俳句大会に参加される方には「当日句」の部があり、当日1句をご用意ください。参加者全員による選句、大会選者による選句とあわせて得点を競い、上位20位までが表彰されます。当日句の部では、当日句選者により特選句・入選句が選ばれて表彰されます。

多くの皆様の参加をお待ちします。なお問い合わせは、市川市俳句協会事務局(町山) 0900-6496-2193まで。

「市川から世界に文化発信」

輪の輪工芸美術会 会長 渡辺 成良

当会は、工芸、絵画、立体など多様な作家の集団です。1985年以来、工芸・美術の作者と鑑賞者の輪を地域から広げていこうと活動してきました。

主な行事として、「公募輪の輪展」と「ユニバーサルチャリティ小品展」があります。今年度の公募輪の輪展は、2019年10月23日より27日まで市川市文化会館地下展示室で開催します。

特に今年度は、一面に「縄文」テーマにしたインスタレーション展示(空間全体を一つの作品として展示)を行います。また、授与する賞も拡充します。従来の奨励賞(賞金2万円) 5点以内に加えて「内田一孝奨励賞」(賞金10万円) 1点、鑑賞者が選ぶ「市民奨励賞」(賞金1万円) 1点、合わせて2点を増設しました。

当会は、創作部門の範囲を広げるとともに、国籍を問わず世界の作家に応募を

求めています。市川から世界に文化を発信していきたいと考えています。



第32回公募輪の輪展の様相

芳香社令和元年の活動

芳香社 藤間 幸子

乃木坂駅を降り新美術館に向かう右手一列は紫陽花が咲き揃い、その先のカフェは新緑の木々達の囁きが聞こえます。日本自由画壇本展は爽やかな時季に開催されました。

6月12日(水)～6月24日(月) 盛夏、市川市文化会館の館内は心地よい涼しさと落ち着いた時の流れの中で第40回記念芳香社展は多くの方々楽しんで頂きました。

8月4日(日)～8月11日(日) 芸術の秋10月、上野の森は黄葉の季節。夜のライトアップは格別の情感を味わえます。都立美術館での壇展秋季展はこのような素敵な季節に開催されます。

10月16日(水)～10月22日(火) \*休館日 10月21日(月) 芳香社の会員は自身の墨の世界を探

求・精進し作品を創り上げます。各会場にご来館下さい。会員一同心よりお待ちしております。

また、池田蘭径先生の個展が、市川市文化会館で開催されます。題材としてヨーロッパの街並みや四季の花々、魚介など多岐にわたる繊細かつ温かみに溢れる作品を展示します。この機会に多くの方々に『池田蘭径・墨彩画の世界』をご鑑賞いただきたいと思ひます。



ワシントンD.C.「全米桜祭り」に参加

装道礼法きもの学院 千葉県認可連盟市川支部 支部長 工藤 エミ子

2019年4月9日より13日までNC C(全米の州議会を束ねる組織)とタイアップして「全米桜祭り」に参加。世界に誇る日本の伝統文化を披露し、全米50州分、それぞれの州の全ての花をデザインした帯を制作。染液作りから絞り、絞り染め、手のし、描き縫製、に至るまでの全工程、丹精込めた手作りの作品51点を全米各州で選ばれたプリンセス(桜の女王)にお召し戴くとする大きなテーマの企画です。

1枚の反物が「きもの」になり着物がもとの「反物」に戻る。そんな実演もごらんに入れ、会場の驚きと感嘆の叫びが

湧き上がる。JWマリオネットホテルの他スミソニアン博物館(美術館)で行われ、米国メディアを含む沢山の取材があり日本のきもの文化の発信という充実した「桜祭り」でした。



日本の桜の木で染めたきものと、各州の花を題材にした帯を纏った全米各州を代表するサクラプリンスOB達

絆を結んだサクラプリンスOBと笑顔する生々木さん

コンサルタント協会の先生方の手をお借りして楽しいパッチリ

## 2019年 宗左近生誕100年を迎えて

宗左近・蕊の会 事務局長 伊東美佐子

2019年は宗左近生誕100年にあたるため、4月28日、宗が蒐集した縄文コレクションが所蔵されている宮城県加美町の宗左近縄文芸術館を訪問し、当会の能村会長によるミニ講演会を開きました。

財政難等により館が年内で閉館するという現実の中、今後も守っていききたい、という地元の方々の熱い想いに触れました。5月18日、宗の生誕地である北九州市

の文学館主催の生誕百年記念イベントに招かれ、市川における活動を紹介しました。宗の作詩による市川讃歌「透明の蕊の蕊」と宮城県田中新田町歌「瞳に愛を」を地元の合唱団が披露すると、場内は感動の拍手に包まれました。

宗が親しんだ旧中新田、生誕地北九州戸畑、それぞれの熱心な活動を肌で感じ、今後市川を含めた3カ所の連携を深め、宗の精神を継承し、顕彰活動を進めていきたいと想いを新たにしました。

私達は「宗左近詩碑と里見公園の見どころマップ」を制作し配布しています。この活動に賛同して下さる方の入会募集を始めました。

ご理解、ご協力をよろしくお願い致します。

\*連絡先

Mai:sohshakon.shin.nokai@gmail.com



上:北九州市響ホール宗左近生誕百年記念イベント会場  
下左:中新田交流センター前庭  
下右:宗左近縄文芸術館ミニ講演会

## 和心会 (紫翠庵)

和心会(紫翠庵) 会主 佐藤和子(宗和)

和心会が所在する地域は市川市の東部に位置し、美濃輪の詞のとおりに縄文人が生活を営んでいた時代から良質な水が湧き緑豊かな所であります。その由来から大徳寺立花大亀和尚より銘 和心の書付と紫翠庵の扁額を頂き、其処で微力ではありますがが研鑽に励み、茶の湯を楽しんでおります。

この度、ご厚意により市川芸術文化団体協議会に入会させて頂く運びになりましたこと、何よりの喜びと誇りとするところでございます。和心会の長きにわたる今までの実践活動(過去2回松戸本土寺観桜祭り、過去1回中山法華経寺荒行堂、過去6回連続市川真間祭り)と市川ほろろ市、例年恒例市内某公民館文化祭、平成26年度八幡回遊展、過去1回東日本大震災チャリティー茶会、市川国際文化交流協会に御奉仕活動、去年1回市川芸術文化団体協議会文化集会、等々)を糧として、これからの新しい「令和」の時代に向けて歩んで参りたいと思っております。尚、和心会(茶道同好会)も開講し、友好と親睦を通して活動しています。

## 天空の文化祭2019

酒井玄枝

2019年2月15日(金)より17日(日)、タワーウエスト45階アイリンクタウン展望施設にて「天空の文化祭2019」が開催されました。この天空の文化祭は、第25回文化集会「天空の文化祭」として

企画スタートしました。近年は秋の文化集会とリンクさせる芸文協独自の事業として開催、定着しています。江戸川を眼下に美しい展望のもと本物の芸術文化にじかに触れて頂き、お客様の目の前でイベントは大変好評、出演者も楽しい時間を共有する事業となっております。

今回は、「市川の観光名所で芸術文化を楽しみましょう」をキャッチフレーズに市川市観光交流推進課のバックアップで、各団体力作の展示と公演はそれぞれ芸文協ならではの数々、今回も洋舞踊の子供たちのステージは溢れんばかりのお客様でした。

特に夕ぐれの富士山やきらめく市川の町の景色は天空の文化祭の醍醐味です。



## 天空の文化祭 2020

市川の観光施設で芸術文化を！  
芸術文化加盟団体の展示と公演を行います。

日時：令和2年2月14日(金)  
～16日(日)

場所：アイリンクタワー  
ウエスト45階展望施設

## 平成30年度 秋の芸文協研修会

工藤 エミ子

今年度は歴史の町佐倉市の順天堂創設の地、蘭学の順天堂記念館、国重要文化財の旧佐倉藩主、堀田正倫の邸宅、佐倉藩士の住宅武家屋敷、(藩士の住宅は藩の所有物で、藩士に貸与していた、即ち市営住宅と同じとは驚いた。)昼食は「すぎのや本陣」後、300年の歴史の蔵元・酒々井の「飯沼本家」の見学、今回は歴史づくめの研修会であった。



秋の芸文協研修会

## 第26回 芸術文化集会

日時：令和元年9月16日(月)～9月22日(日)  
場所：八幡市民会館(全日警ホール)

### テーマ：光

芸文の礎、旧市民会館の地で芸術文化集会を開催。今年度の開催テーマ「光」を基に加盟団体が企画した展示・公演・基調講演にご期待ください。

### 作品展示

9月16日(月)～22日(日) 10:00～16:00

### ホール公演

9月22日(日) 開場 10:30 開演 11:00～17:00

### お茶席

9月22日(日) 11:00～(2階)

### 〈基調講演〉

講師：高山修一氏

テーマ「高齢化社会の先行モデル 市川の永井荷風」

協賛団体 山崎製パン(株)、塚本建材(株)、新樹の会

## あなたも維持会員に！

市川市芸術文化団体協議会は「文化都市市川」の芸術文化振興の中核を担うべく、昭和49年設立されました。以来市川市の文化向上の原動力となり、市川文化振興の一役を担ってまいりました。加盟団体間の提携、情報交換、芸術文化振興のための諸事業の実施、特に芸術文化団体・市川市主催の「文化集会」、アイリンクタワーエスト45階での開催の「天空の文化祭」など、多くの市民の皆様楽しんで頂く事が出来ました。

今後のさらなる発展のために、より多

くの方々のご協力を頂き、市民文化の発展に寄与出来ればと願っております。つきましては、加盟団体に所属している、していないに関わらず芸術・文化の振興にご理解、ご協力いただける方に「個人維持会員」となって頂き、芸文協のサポートをして頂きたくお願い申し上げます。

### 年会費

1口2000円

(1口以上何口でも可)

市川市芸術文化団体協議会  
会長 能村研三

## 市川市芸術文化団体協議会 加盟団体

市川市花道協会	市川交響楽団協会
市川民話の会	市川市合唱連盟
市川市洋舞踊協会	市川オペラ振興会
市川市手工芸連盟	市川市写真連盟
市川市俳句協会	市川市芸能協会
輪の輪工芸美術会	芳香社
装道礼法きもの学院千葉	千葉県認可連盟市川支部
宗左近・蕊の会	和心会(紫翠庵)

### 編集・発行

市川市芸術文化団体協議会

### 事務局

〒272-0034 市川市市川1-22-11-203

TEL 080-6704-4772 HP <http://www.geibun.org>

**事務局より**  
年々会員団体が増えて来ました。令和元年から各団体の活躍を楽しみにしております。  
(広報林)

## 2018年度維持会員

荒木洋子、伊東美佐子、木村珠美、酒井玄枝、菅原玲子、仙田百合、田草川信慈、戸矢晃一、能村研三、星乗昭、本池美佐子、町山公孝(50音順)

## 2019年度維持会員 (2019年7月現在)

荒木洋子、伊東美佐子、酒井玄枝、菅原玲子、田草川信慈、能村研三、星乗昭、本池美佐子、町山公孝(50音順)